

災害に抗して

編集 感染症対策研究部会 (yamada@peace.email.ne.jp)

2022・1・21 No. 40

関西を除き13都県（東京都、埼玉、千葉、神奈川、群馬、新潟、岐阜、愛知、三重、香川、長崎、熊本、宮崎の12県）に「まん延防止等重点措置」を適用。既に適用中の広島、山口、沖縄3県と合わせて適用地域は計16都県に拡大——との報道が1月20日に出されました。

よくわかりません！ どうして関西が共同歩調で除かれるのか？ 北海道は？ 自治体独自でいいのか？ 日米地位協定の抜本改正問題解決はどうなったのか？ ——疑問が次々にわきます。特に岸田政権が第6波の直前に「自治体まかせの自宅療養」を発言したことは間違っています。また「感染力は強いが死亡率は少ない」ことを理由にしていますが、数がふくれ上がるのなら必ず重症者と死亡者は増えることになります。

やはり「自己責任」にしています。そして何回も主張すべきですが、もともと医療資源が不足している都府県が**感染症にもろい**のです。2月には再度「新しい数値」が出されるはずですから、その時は再度作成し直します。

感染症対策研究部会

顧問 千田 忠男（全国労働安全衛生学校学校長・同志社大学名誉教授）
相談役 福島みずほ（参議院議員） 中島 克仁（衆議院議員）
阿部ともこ（衆議院議員） 宮沢 ゆか（参議院議員）
部会長 山田 厚（全国労働安全衛生研究会代表・メールマガジン編集責任）

- ◆ 連絡先 甲府市北口3-7-13（電話 055-254-4402 FAX 055-254-4403）
- ◆ 労安研 HP <http://rouanken.org/>
- ◆ Mail yamada@peace.email.ne.jp

※1 47都道府県ランキング、※2 2000年度を100%として計算

	病院数【施設】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年(※2)	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	9,266	※1	8,372	※1	▲ 894	(90%)
東京都	681	1	647	1	▲ 34	(95%)
埼玉県	367	6	345	6	▲ 22	(94%)
千葉県	299	9	287	9	▲ 12	(96%)
神奈川県	362	7	340	7	▲ 22	(94%)
大阪府	577	3	517	3	▲ 60	(90%)

	一般病院病床数【床】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	1,387,779		1,300,266		▲ 87,513	(94%)
東京都	114,466	1	116,180	1	+ 1,714	(101%)
埼玉県	50,592	8	51,747	8	+ 1,155	(102%)
千葉県	46,715	9	50,415	9	+ 3,700	(108%)
神奈川県	63,551	5	62,899	5	▲ 652	(99%)
大阪府	100,666	2	92,186	2	▲ 8,480	(92%)

	感染症病床数【床】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	2,396		1,882		▲ 514	(79%)
東京都	185	1	145	1	▲ 40	(78%)
埼玉県	63	14	74	4	+ 11	(117%)
千葉県	136	2	58	8	▲ 78	(43%)
神奈川県	87	11	74	4	▲ 13	(85%)
大阪府	113	4	78	3	▲ 35	(69%)

	一般病院病床数(人口10万人当たり)【床】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	1,093.4		1,028.3		▲ 65	(94%)
東京都	948.8	37	840.5	43	▲ 108	(89%)
埼玉県	729.2	47	706.0	46	▲ 23	(97%)
千葉県	788.3	45	806.0	44	+ 18	(102%)
神奈川県	748.5	46	685.4	47	▲ 63	(92%)
大阪府	1,143.3	27	1,046.0	31	▲ 97	(91%)

	救急自動車数(人口10万人当たり)【台】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	4.2		5.0		+ 1	(119%)
東京都	2.2	47	2.5	47	+ 0	(114%)
埼玉県	3.3	41	3.7	42	+ 0	(112%)
千葉県	3.8	36	4.2	40	+ 0	(111%)
神奈川県	2.7	45	3.3	46	+ 1	(122%)
大阪府	2.6	46	3.5	45	+ 1	(135%)

	自殺者数(人口10万人当たり)【人】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	24.1		16.1		▲ 8	(67%)
東京都	23.6	25	15.2	37	▲ 8	(64%)
埼玉県	20.6	39	16.4	20	▲ 4	(80%)
千葉県	21.7	35	16.8	17	▲ 5	(77%)
神奈川県	20.6	39	14.4	40	▲ 6	(70%)
大阪府	25.7	16	17.0	13	▲ 9	(66%)

	衛生費(都道府県財政)【千円】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	1,629,449,618		1,577,446,206		▲ 52,003,412	(97%)
東京都	210,232,493	1	202,329,805	1	▲ 7,902,688	(96%)
埼玉県	77,427,456	4	56,146,971	6	▲ 21,280,485	(73%)
千葉県	60,072,872	6	62,826,406	2	+ 2,753,534	(105%)
神奈川県	65,193,968	5	53,273,216	9	▲ 11,920,752	(82%)
大阪府	89,530,736	45	58,771,743	4	▲ 30,758,993	(66%)

	精神衛生費(都道府県財政)【千円】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	119,760,856		56,607,788		▲ 63,153,068	(47%)
東京都	22,149,827	1	6,904,358	3	▲ 15,245,469	(31%)
埼玉県	5,233,146	3	1,532,989	10	▲ 3,700,157	(29%)
千葉県	3,014,990	8	1,255,337	12	▲ 1,759,653	(42%)
神奈川県	3,586,462	7	1,241,916	13	▲ 2,344,546	(35%)
大阪府	8,478,793	2	1,536,611	9	▲ 6,942,182	(18%)

	衛生費(市町村財政)【千円】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	5,685,542,671		5,289,701,302		▲ 395,841,369	(93%)
東京都	518,145,082	1	492,633,134	1	▲ 25,511,948	(95%)
埼玉県	234,526,665	9	223,551,479	7	▲ 10,975,186	(95%)
千葉県	240,731,739	8	241,931,394	6	+ 1,199,655	(100%)
神奈川県	354,349,775	3	313,922,419	3	▲ 40,427,356	(89%)
大阪府	445,539,180	2	305,857,677	4	▲ 139,681,503	(69%)

	保健衛生費(市町村財政)【千円】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	2,118,106,068		2,389,089,370		+ 270,983,302	(113%)
東京都	137,439,211	4	160,862,476	1	+ 23,423,265	(117%)
埼玉県	64,197,936	11	89,620,076	8	+ 25,422,140	(140%)
千葉県	95,909,680	7	119,398,421	6	+ 23,488,741	(124%)
神奈川県	153,173,665	2	153,273,419	2	+ 99,754	(100%)
大阪府	166,468,956	1	136,817,858	5	▲ 29,651,098	(82%)

	衛生費割合(都道府県財政)【%】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	割合	※1	割合	※1	増減	(%)
全国	3.05		3.22		+ 0.17	(106%)
東京都	3.27	17	2.74	38	▲ 0.53	(84%)
埼玉県	4.43	4	3.26	25	▲ 1.17	(74%)
千葉県	3.86	9	3.70	16	▲ 0.16	(96%)
神奈川県	3.63	11	2.89	34	▲ 0.74	(80%)
大阪府	3.39	13	2.30	45	▲ 1.09	(68%)

	人口1人当たり衛生費(都道府県・市町村財政合計)【千円】					
	2000年度		2018年度		2000 → 2018年	
	数	※1	数	※1	増減	(%)
全国	57.6		54.3		▲ 3.3	(94%)
東京都	60.4	22	50.3	38	▲ 10.1	(83%)
埼玉県	45.0	46	38.2	47	▲ 6.8	(85%)
千葉県	50.8	40	48.7	43	▲ 2.1	(96%)
神奈川県	49.4	44	40.0	46	▲ 9.4	(81%)
大阪府	60.8	21	41.4	45	▲ 19.4	(68%)

「超過死亡」をご存知ですか？

「超過死亡」とは、一般的には『平年の死者数をもとにした予想死者数より多いこと』を言います。その「超過死亡」をみると、コロナ災害の影響で亡くなった人の数が、各国政府の公式発表よりも場所によってははるかに多いことがうかがえます。

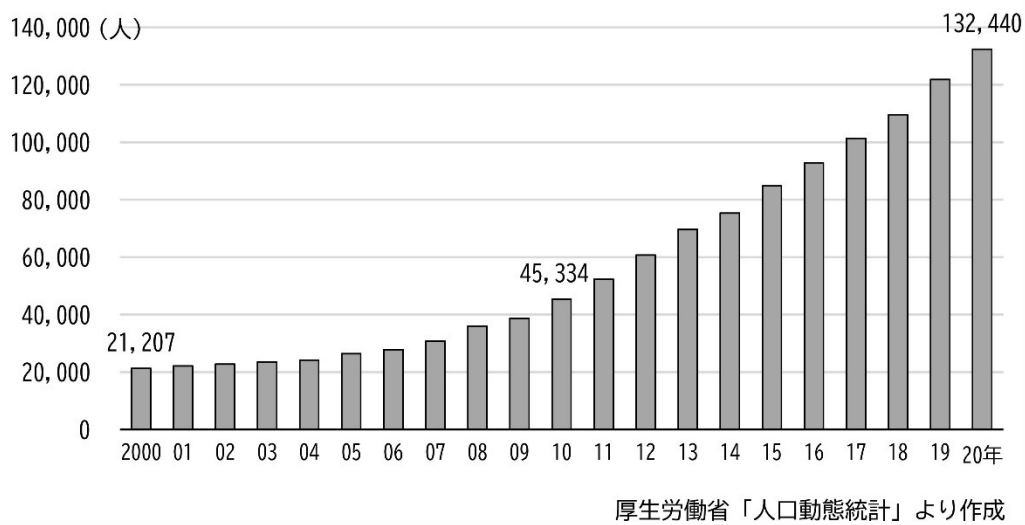
コロナが直接の死因でありながら公式統計に記録されなかった人に加え、コロナが直接の死因でなくても、医療体制の逼迫（ひっぱく）などで、亡くなった人もいます。

特に分かりやすいのは「**老衰**」死です。

年	死亡者総数	65歳以上		老衰	
		65歳以上の死亡者の割合	老衰	老衰の割合	
2000	961,653	757,558	(78.8%)	21,207	(2.8%)
01	970,331	771,415	(79.5%)	22,140	(2.9%)
02	982,379	786,960	(80.1%)	22,679	(2.9%)
03	1,014,951	818,922	(80.7%)	23,444	(2.9%)
04	1,028,602	834,233	(81.1%)	24,122	(2.9%)
05	1,083,796	888,241	(82.0%)	26,358	(3.0%)
06	1,084,450	895,829	(82.6%)	27,755	(3.1%)
07	1,108,334	923,666	(83.3%)	30,727	(3.3%)
08	1,142,407	960,917	(84.1%)	35,970	(3.7%)
09	1,141,865	964,863	(84.5%)	38,662	(4.0%)
10	1,197,012	1,019,825	(85.2%)	45,334	(4.4%)
11	1,253,066	1,067,143	(85.2%)	52,229	(4.9%)
12	1,256,359	1,088,049	(86.6%)	60,699	(5.6%)
13	1,268,436	1,108,045	(87.4%)	69,693	(6.3%)
14	1,273,004	1,121,260	(88.1%)	75,366	(6.7%)
15	1,290,444	1,147,508	(88.9%)	84,791	(7.4%)
16	1,307,748	1,170,379	(89.5%)	92,781	(7.9%)
17	1,340,397	1,208,895	(90.2%)	101,375	(8.4%)
18	1,362,470	1,233,204	(90.5%)	109,572	(8.9%)
19	1,381,093	1,253,839	(90.8%)	121,863	(9.7%)
20年	1,372,755	1,246,982	(90.8%)	132,440	(10.6%)

いくら高齢者人口が増え続けているといっても、20年間で死亡者の割合が37.9%、数は2000年の2万1207名から2020年の13万2440名の**6.3倍にも**なるわけがありません。

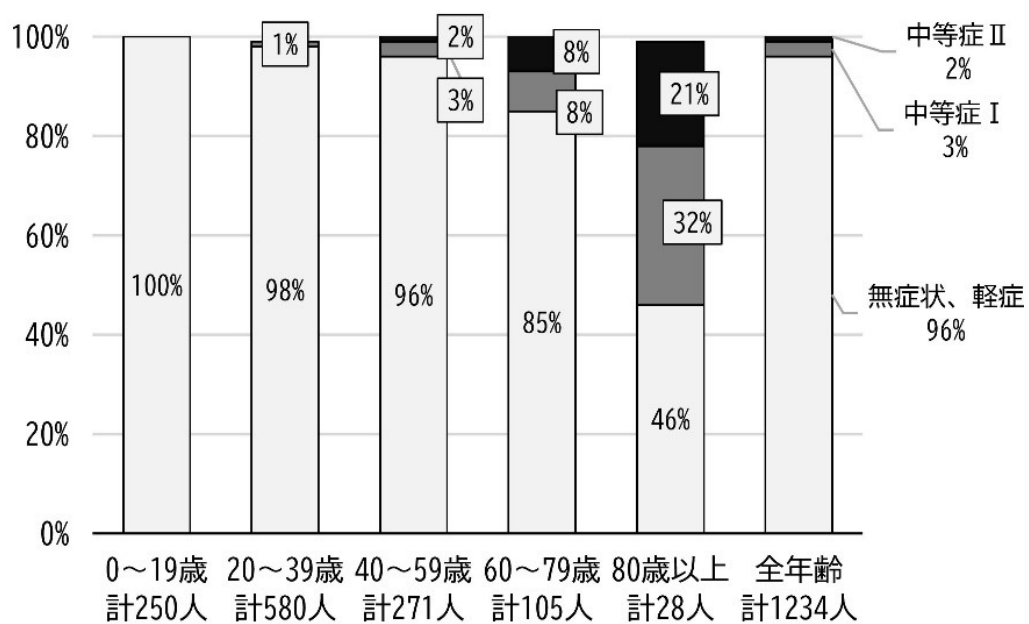
老衰による死亡者数の推移



また、繰り返しますが、感染者が多くなると基礎疾病のある高齢者をはじめ、重症者・死亡者も多くなります。そのデータもあります。

そして、若い人も一般病床に入院しなければならない人も危険になります。

宮古・八重山医療圏の新規感染者(1月1～16日)の年代別重症度



沖縄県のデータから、高山義治医師が分析。

グラフの数字は小数点以下を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある

(2022年1月20日 朝日新聞)